

# 紫峰の風

shihou no kaze



第13号 2019年7月

「紫峰の風」は学生生活の様子や活動の報告を紫峰会基金協力者の皆様にお届けする広報誌で、紙面の企画や記事の取材等は学生広報会議や広報部会の学生が実施しています。この名称には「筑波の峰から吹き降りる風に、我々の活動への想いを乗せて、全国の皆さまのもとへお届けする」という意味が込められております。



閉会式でのバルーンリリース

紫峰会基金援助金目録贈呈

正式種目ハンドボールの試合風景

アダプテッドスポーツ「車いすバレーボール」

第43回春季スポーツデー集合写真

学生委員会企画バブルサッカー

### 第43回春季スポーツ・デーを終えて

皆様、こんにちは。第43代スポーツ・デー学生委員会委員長の高山重哉です。5月11日、12日に開催されました第43回春季スポーツ・デーは天候にも恵まれ、多くの方に参加していただきました。今回のスポーツ・デーを無事開催できたのは、ひとえに皆様のご支援のおかげでございます。誠にありがとうございました。

今回のスポーツ・デーでは正式種目の新競技として、ハンドボールを復活いたしました。200名ほどの方々に参加していただき、楽しんでいただくことができました。11月16日、17日には秋季スポーツ・デーが行われます。参加者の皆様楽しんでいただけるよう委

員一同精一杯準備してまいりますので、変わらぬご支援よろしくお願いたします。  
(寄稿/第43代スポーツ・デー学生委員会委員長 高山重哉・数学3年)

#### 今後の主な予定 (変更になる場合があります)

春ABCモジュール期末試験	8月5～9日
同(東京キャンパス・夜間)	7月30～8月3日
春学期授業終了	8月9日
同(東京キャンパス・夜間)	7月27日
期末試験予備日(東京キャンパス・夜間)	8月6～8日
夏季休業	8月10日～9月30日
同(東京キャンパス・夜間)	8月9日～9月30日
春学期卒業式	9月25日
春学期大学院学位記授与式	9月25日
秋学期入学式	9月30日
秋学期授業開始	10月1日
同(東京キャンパス・夜間)	10月1日
学園祭	11月2～4日
秋季スポーツ・デー	11月16日、17日

#### —内容—

キャンパスニュース、留学情報、各系合同新歓	1頁
卒業生進路状況、学生相談室から、桐の葉日記 筑波大学の風景、大学広報物のリンク集	2頁
お知らせ	
特集:筑波大生のごはん事情	3頁
芸サ連、文サ連、全代会、体育会 活動紹介、学生の1週間	3, 4頁

## キャンパスニュース



医学群の御輿練り歩き

紫峰会基金援助金目録贈呈



会場を飾る提灯

ゆかたコンテスト総合優勝の生命環境学群

本祭オープニングでの応援部WINSパフォーマンス



模擬店企画のお好み焼き

メインステージで盛り上がる大学生クイズ

前夜祭での火文字「和」

### 宿舍祭を終えて

今年度で45回になる宿舍祭(通称やどかり祭)は、天候にも恵まれ、多くの来場者の方々のおかげで例年にも増して活気のある祭となりました。

宿舍祭実行委員はつくばの土地がいまほど栄えてなかったころに、新入生同士で触れ合える場を作りたいという思いで発足し、今でもこの意思を引き継ぎ、筑波大学に入ってきた新入生や宿舍祭を支えてくださっている近隣のつくば市民の方々にも楽

しんでいただけるよう努力をしてきました。祭当日には来場者の方々の笑顔が見ることができ、実行委員として誇らしく思いました。新入生の方々にはこの祭でできた仲間との大学生活を楽しんでいただくと幸いです。

第45回宿舍祭の成功は筑波大学紫峰会基金の援助を始め多くの方々の協力のおかげです。ありがとうございました。  
(寄稿/第45回宿舍祭実行委員会委員長 村山逸希・創成3年)



★安全な海外渡航にむけて

本学では、海外研修やインターンシップなど短期間から長期間に渡るものまで、海外へ渡航するさまざまな機会を学生に提供して、留学の促進を図っております。

グローバル・コモンズ機構では、学内の関係組織と連携して、海外での危機管理体制を整備・強化するとともに、学生が、安全かつ充実した留学期間を過ごすことができるよう、事前オリエンテーションの実施や留学中の相談対応、そして帰国後のフォローアップなど、以下のような様々な取り組みを実施しています。

海外渡航にむけたチェックリスト

★出発前

(危機管理・健康管理関係)

- 外務省の海外安全ホームページなどで渡航先の最新の安全情報を確認する
- 本学の「海外での危機発生時における学生及び教職員の渡航に関する指針について」(学長決定)を確認する
- 健康状態のチェック(必要な場合は予防接種、健康診断、歯科治療等の受診を検討)をする
- 緊急連絡先リストを作成し現地に持参するほか、家族や大学関係者等の必要な方へ共有する

(渡航手続き関係)

- パスポート、航空券、ビザ、その他の渡航手続きの確認(パスポートやビザは有効期限も事前に確認)
- 筑波大学へ海外渡航届の提出(オンライン提出)
- 海外旅行保険・留学保険への加入
- 外務省のたびレジへの登録(3ヶ月以上滞在の場合は、現地到着後に在留届の提出)

海外安全危機管理サービス(OSSMA)への加入

★現地到着直後

- 現地滞在先の住所や電話番号を、家族や大学関係者等の必要な方へ連絡する
- 留学の場合は留学先の大学・機関でオリエンテーション等があれば参加する

★滞在中

- 渡航国・地域の法律・規則に従うことは勿論のこと、現地社会の習慣や宗教上の制約などを十分に理解した行動を心がけること
- 危機情報を収集し、危険な場所や地域には立ち寄らない
- 緊急時の連絡先(電話番号、メールアドレス等)を常に所持しておく
- 滞在中も継続的に、家族や大学関係者等の必要な方への定期連絡を心がける

今年も合同新歓を無事に開催することができました。雨天により2年連続で完全屋内開催となりましたが、昨年より多くの方に参加していただきとても盛り上がった一日になりました。

当日の様子は写真を見ていただくとして、月並みな表現で恐縮ですが、人と人との関わりの大切さを改めて感じた仕事でした。運営は執行部の皆さんと企画局の方々が協力して下さり、音響は筑波音楽協会の方々が居なければ設営ができませんでした。他にも前企画局長や第一エリアの職員の方々、顧問の三輪先生、そして参加団体の皆様のご協力で成功した一日だと確信しております。この場で改めて御礼を申し上げます。

来年は全加盟団体の参加が目標です。これからも芸サ連の活動を一層盛り上げていけるように尽力しますので、応援よろしくお願います！

(寄稿/芸サ連企画局長 浅見理王・社工3年)



応援部WINSによるステージ(屋内)

4月11日、12日に、文化系サークル合同新歓(新入生歓迎会の略)が開催されました。両日とも18時30分から20時までの間、二食堂を貸し切り、新入生と各サークルの代表者が卓を囲みました。この合同新歓では、文化系サークル連合会に所属している団体が参加し、それぞれのブースで勧誘を行います。今年は28団体が参加し、とても賑やかな会となりました。

ブースの内容は多岐に渡り、サークルの活動を口頭で説明するだけでなく、パワーポイントやスクラップブックを用いて紹介する団体、活動成果を展示する団体、パフォーマンスを行う団体など様々な工夫をしていました。新入生たちも熱心に先輩の話聞き、興味のある団体を全て回ろうとする人が何人も見受けられました。

どのサークルに所属するかは、新入生の今後の大学生活に関わる重要案件です。しかし、筑波大学の課外活動団体は大変多く、全てを見て決めることは非常に大変です。今回の合同新歓が、新入生が自分にあったサークルを見つける一助になれば幸いです。

(寄稿/文サ連企画局長 田中耕介・比文2年)



人で賑わう文化系サークル合同新歓

体育会合同新歓は4月9日、入学式の次の日に行われました。18時30分ごろから学群のオリエンテーションなどを終えた新入生たちが着々と集まってきました！新しくできた友達ともしっかりと打ち解けて楽しそうにしている子、まだ少し緊張の残る表情ながらも訪れてくれた子、真剣なまなざしでいるいるな団体をまわり情報を集める子、中には目星をつけていた団体に話を聞いて入部を決意した様子の子など、およそ200人弱の新入生が一食堂に集まってきました。お腹いっぱいお料理を食べた後はビンゴ大会を行いました。例年に比べて新入生の人数が多くなかった為、ビンゴ2列で達成という少し厳しいルールのもと、団体の方たちにも参加してもらいました。はじめにビンゴを達成し、見事ディズニーランドのペアチケットを手に入れた新入生の女の子は「友達にプレゼントします」と少し照れながらマイクに向かって話してくれました。また、厳しい条件をクリアして、ビンゴを勝ち取った団体の方の中には、「景品は新入生にもらってほしいので代わりに自分の団体について一言アピールをさせてください」と新入生を思って粋な計らいを見せてくれた方もいました。皆様のご協力のおかげで体育会らしい明るい会となりました。

(寄稿/体育会企画局長 森山玖実・体専2年)



参加団体と参加者の集合写真



就職特集

平成30年度卒業生の進路状況

学生部就職課

平成30年度の学群卒業生数は、2,266名でした。うち約41%が大学院への進学、51%が就職(研修医含む)、8%がその他(資格・採用試験準備等、帰国)でした。詳細は、「卒業生・修了者の進路状況」を参照してください。

筑波大学では、ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター(以下、DACセンター)と学生部就職課が連携し、支援活動を行っています。

DACセンターに各教育組織担当教員によるキャリア支援担当教員会議を設置し、各教育組織と連携して支援環境やネットワーク構築を行い、きめ細かな学生支援を目指しています。また、大学生活を有意義に過ごし自分に気づく機会となるよう、総合科目「キャリアデザイン入門～世界にはばたく未来の自分～」及び「キャリアデザイン-働く自分-」を開講し、来たる就職活動における自己分析にも役立つよう支援しています。なお、従来にも増して学生の希望に応じた就職ができるよう、就職課を中心に企業・団体、教育委員会・人事委員会からの情報収集、就職ガイダンス・模擬試験等を実施しております。さらに、就職課に併設した「就職資料コーナー」では、各種資料や情報を提供するとともに、企業の採用活動や学生の就職活動に対応した学生部就職課ホームページ(<https://syushoku.sec.tsukuba.ac.jp/career/>)を運営しています。また、就職課に就職相談室を設け、年間を通していつでも学生の就職相談に応じています。また各種就職ガイダンスを実施しておりますので、掲示及び学生部就職課ホームページで、日程及び内容を確認の上、御息、御息女様に参加されるようお勧めください。

就職の動向について(企業・団体)

近年の人手不足の問題を背景とし、各企業・団体の採用意欲は高い状況が続いています。学生にとっては、「売り手市場」といえる傾向にありますが、求人倍率は業界・企業規模により大きく異なります。例えば、大企業を志望する場合には、大企業の求人倍率が、ここ10年で最も狭き門になっており、「売り手市場」という表面的なムードに流されないことが重要です。どの企業に就職するにせよ、入

社後の企業とのミスマッチを防ぐためにも、学生は就職活動の準備として、自身の強みや弱み等を把握したりする自己分析や業界・企業の研究を早めにスタートする必要があります。ますます高まっています。

多くの企業では、本選考とは別にインターンシップをはじめ、業界研究セミナーや会社説明会等を実施しています。効率的な就職活動を進めるには、志望業界を絞ることは大切な要素の一つです。しかし、あまり早いうちから一つだけに絞るのではなく、少しでも興味のある企業があれば、積極的にその業界全体を研究することも大切です。

また、WEBから様々な情報を得られることは大変便利ではありますが、社会経験の少ない学生が、正しい情報を自ら選び取ることは、ますます難しくなっています。学生が説明会に足を運び、自らの目で会社を確認し、OB・OGに会い、正確な情報を入手することが重要になっています。

就職活動について(教員・公務員)

公立学校教員採用試験は6月下旬から実施されました。平成30年度の卒業生のうち教員になった者は就職者の約4.6%(52名)でした。

平成30年度の国家公務員採用試験は、総合職が4月下旬、一般職が6月中旬、地方公務員試験は主に6月下旬以降順次、実施されました。平成30年の卒業生のうち公務員になった者は就職者の約10.5%(120名)でした。公務員になるためには、筆記試験と論文、面接等の試験があります。近年、多様な人材を確保するために、人物面の評価を重視する傾向があります。筆記試験の負担を軽減するいわゆる「新方式」の試験を実施する自治体も増加傾向にあります。

就職課では、教員志望者のために、教育委員会による採用選考試験説明会を実施し、最新の採用動向や試験情報を入手しています。また、志願書や論文の書き方、模擬授業、集団面接、集団討論等の試験対策講座を開講しています。公務員志望者のために、学内にて資格取得支援予備校の公務員試験対策講座を開講しています。

キャリア支援の取り組み

進路選択&就活支援

就職課では低学年から参加可能なキャリアイベントや、志望先別の講座やガイダンス等を企画運営しています。他にも、就職資料コーナーを設け、企業案内、就職関連雑誌等各種資料をそろえるとともに、「就職情報提供システム」を運営し、企業情報、求人情報、学生の進路に関する登録をWEB上で行える環境を整えています。



個別キャリア相談

学生の皆さんの就職活動や進路選択をサポートするために、経験豊富な相談員による個別相談も行っています。これから就職・進路を考える人へのアドバイスから、試験対策・面接対策・就職先決定等具体的なサポートまで、学年を問わずどんなことでも相談可能です。海外留学中はSkype等オンラインでの個別相談もできます。



詳細は就職課ホームページ(<https://syushoku.sec.tsukuba.ac.jp/career/>)をご覧ください。

平成30年度卒業生・修了者の進路状況

学群・学類

学群・学類	卒業生	進学者	就職者	就職者の内訳					その他
				企業	教員	公務員	独法等	研修医	
人文科学学群	人文学類	124 (55)	19 (8)	89 (42)	66 (35)	3 (1)	18 (5)	2 (1)	16 (5)
	比較文化学類	66 (43)	11 (4)	47 (33)	40 (26)	1 (1)	5 (5)	1 (1)	8 (6)
	日本語・日本文学類	44 (31)	9 (5)	28 (24)	20 (17)	4 (4)	4 (3)		7 (2)
国際社会学群	社会学類	97 (41)	5	72 (33)	52 (25)		19 (8)	1	20 (8)
	国際総合学類	101 (64)	7 (5)	80 (49)	69 (42)	1 (1)	8 (5)	2 (1)	14 (10)
学人間	教育学類	36 (16)	9 (4)	24 (11)	15 (6)	8 (4)	1 (1)		3 (1)
	心理学類	60 (39)	17 (10)	33 (24)	27 (19)		5 (5)	1	10 (5)
	障害科学類	35 (28)	9 (6)	22 (18)	16 (14)	3 (3)	3 (1)		4 (4)
生命環境学群	生物学類	102 (47)	72 (28)	18 (13)	14 (10)		3 (2)	1 (1)	12 (6)
	生物資源学類	141 (76)	92 (47)	37 (21)	28 (17)		7 (4)	2	12 (8)
	地球学類	56 (14)	43 (11)	12 (3)	9 (2)		2	1 (1)	1
理工学群	数学類	40 (4)	18 (2)	20 (1)	14 (1)	4	2		2 (1)
	物理学類	61 (8)	43 (4)	14 (2)	11 (1)	2		1 (1)	4 (2)
	化学類	54 (13)	43 (6)	10 (7)	10 (7)				1
	応用理工学類	128 (16)	108 (11)	15 (5)	14 (5)		1		5
	工学システム学類	136 (9)	119 (7)	15 (2)	14 (2)			1	2
情報学群	社会学類	115 (23)	77 (10)	33 (9)	28 (7)		3 (1)	2 (1)	5 (4)
	情報科学類	109 (8)	69 (1)	39 (7)	38 (7)		1		1
	情報メディア創成学類	55 (13)	29 (2)	25 (11)	24 (11)		1		1
医学群	知識情報・図書館学類	120 (66)	16 (4)	93 (60)	76 (44)	1 (1)	13 (12)	3 (3)	11 (2)
	医学類	114 (43)		111 (42)					111 (42)
	看護学類	78 (76)	4 (4)	69 (67)	57 (55)	6 (6)	6 (6)		5 (5)
	医療科学類	42 (27)	23 (9)	17 (16)	15 (14)		2 (2)		2 (2)
体育専門学群	248 (81)	57 (22)	165 (48)	132 (40)	19 (5)	14 (3)		26 (11)	
芸術専門学群	104 (81)	35 (25)	53 (43)	51 (41)		2 (2)		16 (13)	
学群合計	2,266 (922)	934 (235)	1,141 (591)	840 (448)	52 (26)	120 (65)	18 (10)	111 (42)	191 (96)

(注) ( )内は女子を内数で示す

修士課程・博士前期課程・博士後期課程

研究科	修了者	進学者	就職者	就職者の内訳					研究員	職務復帰	その他
				企業	教員	大学教員	公務員	独法等			
教育	106 (41)	5 (2)	60 (17)	7 (2)	53 (15)				13 (7)	28 (15)	
人文社会科学 修士	49 (27)	11 (7)	9 (6)	7 (5)			1	1 (1)	17 (10)	12 (4)	
人文社会科学 前期	82 (57)	8 (4)	33 (24)	26 (19)	2 (1)		4 (3)	1 (1)		41 (29)	
ビジネス科学 前期	61 (17)	1 (1)							59 (16)	1	
ビジネス科学 専門職	30 (10)								28 (8)	2 (2)	
数理物質科学 前期	263 (29)	48 (3)	203 (24)	187 (21)	8 (3)		3	5	1	11 (2)	
システム情報科学 前期	482 (82)	42 (9)	392 (59)	380 (56)			7 (2)	5 (1)	1 (1)	5 (1)	
生命環境科学 前期	298 (139)	44 (15)	167 (78)	137 (66)	2 (1)		18 (6)	10 (5)	2 (1)	23 (11)	
人間総合科学 修士	95 (54)	17 (9)	44 (22)	41 (20)			1 (1)	2 (1)		26 (15)	
人間総合科学 前期	340 (195)	53 (28)	157 (92)	120 (70)	24 (14)	3	8 (7)	2 (1)	2 (1)	54 (35)	
図書館情報メディア前期	58 (28)	7 (4)	44 (19)	42 (19)				2		3 (2)	
グローバル教育院 前期	14 (8)	5 (2)	2 (2)	2 (2)						7 (4)	
博士前期・修士 合計	1,878 (687)	241 (84)	1,111 (343)	949 (280)	89 (34)	3	42 (19)	28 (10)	5 (3)	229 (105)	
博士後期 合計	498 (156)	1	163 (54)	90 (25)	4 (2)	47 (18)	5 (3)	17 (6)	88 (27)	149 (35)	

(注) ( )内は女子を内数で示す

医師国家試験

第113回(平成30年度実施)医師国家試験の状況

試験日	受験者(人)	合格者(人)	合格率	備考
平成31年2月9日~	114	111	97.4%	今年度卒業生
平成31年2月10日	7	6	85.7%	過年度卒業生
合計	121	117	96.7%	

採用企業ランキング

順位	企業名	人数	順位	企業名	人数
1	ヤフー株式会社	22	6	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ(NTTデータ)	9
2	富士通株式会社	16	9	東日本旅客鉄道株式会社(JR東日本)	8
2	株式会社日立製作所	16	9	日産自動車株式会社	8
4	ソニー株式会社	15	9	住友重機械工業株式会社	8
5	株式会社NTTドコモ	10	9	日本アイ・ビー・エム株式会社	8
6	本田技研工業株式会社	9	13	全日本空輸株式会社	7
6	株式会社資生堂	9	13	株式会社サイバーエージェント	7



## 学生相談室から

受付窓口 029-853-2415  
電話相談 029-853-2406本学におけるピアサポート活動  
～皆が助け合えるキャンパスへ

学生相談室 田中 崇恵

本年度4月より、学生相談室は組織改編のため保健管理センターから独立し新たなスタートを切りました。秋頃には場所も新たに活動をしていく予定になっています。そしてこの組織改編に伴い、学生相談室に新たにピアサポート部門ができました。ピアは「仲間」を意味する言葉で、大学におけるピアサポートとは「学生による学生のための支援活動」を指します。

実は筑波大学におけるピアサポート活動は、2016年より学生相談室のスタッフと有志の学生数名で細々と始まりました。当初はピアサポートとは何だろうという視点から勉強会や他大学への視察を行い、筑波大学に必要なピアサポート活動を模索することが中心的な活動でした。今では10名近くの学生がピアサポーターとして加わり、自分たちのできるところから活動を始めています。

現在は、どんなつぶやきや悩み事でもポストに入ればピアサポーターがお返事をしてくれる「つぶやきポスト」という活動を中心

に行なっています。それ以外にもコミュニケーションのセミナーを開いたり、他大学と交流しているんな情報交換を行い新たな活動のアイデアを深めたりと、徐々にその活動の範囲を広げていこうとしています。

また今回このピアサポート部門では、様々なクラウドファンディングのプロジェクトを手がけておられるReadyforさんのサポートをいただきながら6月末より「学生による学生のための支援活動!ピアサポートの輪を広げよう」プロジェクトとしてクラウドファンディングの形で活動資金の支援をお願いしております。皆様にご協力いただきましたご支援は本学のピアサポーターの育成やピアサポート活動の発展に使わせていただきたいと思います。学生たちによる支援の輪が広がり、どんな学生でも過ごしやすく、皆が助け合えるキャンパスにしていきたいことを目指しています。クラウドファンディングや活動の詳細につきましては以下のURLをご覧ください。学生たちの活動にご支援賜りますよう、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

## ■プロジェクト公開URL

<https://readyfor.jp/projects/peersupporttsukuba>



## 桐の葉日記

令和元年の梅雨入りはもう発表されたはずなのですが、5月から引き続き夏が一足早くやってきたかのような暑い日のある6月。暑さと寒さの繰り返しに体がついていくのがやっとな毎日です。

先日6月1日に「やどかり祭」が開催されました。私も2年前に御輿制作やパフォーマンスに励んだことを思い出し、大学に入ってから前にも増して時間の経過する速さを実感しました。私は当時、芸術専門学群として参加した御輿の代表を務めました。先輩方から話を伺い行事ごとが好きだったのと純粋に制作が楽しそうに思えたので立候補したのですが、入学して一ヶ月と経っていない時期に学群の一学年全体に働きかけるといのはなかなか難しいことでした。およそ三週間で背丈を越す御輿を作らなければならない、焦り時間に追われながら授業のない時間や放課後に懸命に作業したことを覚えています。学生生活が始まってすぐに体験したあの密度の濃い日々は今のわたしに決して小さくは無い影響を与えてくれました。

これまでのこと、この大学に入ってからのお出来事、出会った人たちは様々な形で今の自分を作っています。気がつけば後半に突入していた学生生活ですが、「これから」のこともまた自分を更新してくれる、そう思うととても楽しみでなりません。そんなたくさんの「これから」をこの『紫峰の風』を通してお届けしていきたいと思えます。

(文責/芸術系サークル連合広報局長 松村岳・芸専3年)

## 大学広報物のリンク集

## 紫峰の風

編集: 学生部学生生活課、学生広報会議・広報部会  
発行: 事業開発推進室  
<https://futureship.sec.tsukuba.ac.jp/shihoukai/backnumber/>



## 筑波大学新聞

編集: 筑波大学新聞編集部  
発行: 筑波大学  
<http://www.tsukuba.ac.jp/public/newspaper/shinbunindex.html>



## TSUKU COMM[ツクコム]

編集・発行: 筑波大学広報室  
<http://www.tsukuba.ac.jp/public/booklets/communications/index.html>



## 筑波スポーツ

編集: 筑波スポーツ編集部  
発行: 筑波大学体育会  
[https://www.stb.tsukuba.ac.jp/~taiikukai/tsukuba\\_sports](https://www.stb.tsukuba.ac.jp/~taiikukai/tsukuba_sports)



## 筑波大学の風景



水面に映る大学校舎(石の広場付近)

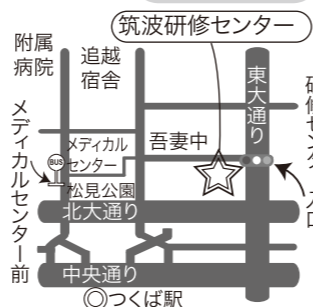
## 宿泊施設・館内食堂のご案内

## 筑波研修センター

・1泊3700円より(食事別)  
・シングル145室・ツイン5室・和室5室  
筑波大学同窓会「茗溪会」の関連法人「(一財)筑波学都資金財団」が運営する宿泊施設です。電話予約は7時から24時まで受け付けています。割引対象の方は予約受付の時に申し出下さい。

**館内食堂** 朝食500円  
定食750円～900円  
(定休日がありますので、ご利用の際はあらかじめご確認ください)

〒305-0005 茨城県つくば市天久保1-13-5 E-mail center@meikei.or.jp  
Tel 029-851-5152 Fax 029-851-8886 URL <http://www.meikei.or.jp/~center/>  
※10月1日から料金改定をいたします。詳しくはホームページをご覧ください。



紫峰会基金協力者と旧紫峰会会員の方は1泊200円割引します

涼やかな秋の季節に、  
つくばに遊びにいらしてみませんか？

筑波大学学園祭「そうほうさい雙峰祭」が11月2日(土)～4日(月)に開催されます。今年度は「TSUKUBarium」をテーマに、数多くの模擬店・パフォーマンス・学術展示などが催されます。来場者の皆様に参加していただくイベントから、学生の熱が爆発するアツいパフォーマンスまでそろっており、大人も子供も時間いっぱい楽しめる学園祭です。

ゆったりと食べ歩くもよし、ステージに声援を送って盛り上がるもよし、学園都市つくばの最先端の研究を見るもよし。あなた次第で雙峰祭はどんな風にも楽しめます。私たちは広大なキャンパスにたくさんの「楽しい」を並べてお待ちしております！

## オススメの企画

雙峰祭には魅力的な企画がたくさんありますが、その中でも一押しのもをご紹介します。今までも来場者の皆様に好評を頂いていますので、楽しめること間違いなしです！

## ワールドクイズラリー

ワールドクイズラリーとは、筑波大学の広大な敷地を利用して実施するクイズ企画です。雙峰祭期間中、すべてのエリアに、留学生団体や県人会の出題するクイズが掲示されます。国際色豊かな筑波大学ならではの企画となっておりますので、外国文化に興味がある方も、そうでない方も、皆さん奮ってご参加ください。  
260万平方メートルのキャンパスと、17000人の学生が、あなたの挑戦を待っています。

## つくば研究紹介

つくば市は筑波大学だけでなく、多くの研究機関が最先端の研究を行っている、全国有数の研究学園都市です。つくば研究紹介では、このつくばの特徴を生かして、大学の研究室に加え、大学発のベンチャー企業や市内の研究機関を招致し、研究内容を研究者自ら発表していただきます。研究の中身を知ること、研究者に質問し話すこともできる、貴重な機会となっています。つくばの全国に誇る研究を耳で聞き目で確かめ、体感してみませんか？

筑波大学学園祭  
雙峰祭

@sohosai sohosai sohosai

筑波大学学園祭実行委員会  
茨城県つくば市天王台1-1-1[IC204/IC205]  
info@sohosai.com 029-853-2899

## 第2期分授業料納付期日のお知らせ

2019年度第2期分授業料の納付期日は次の通りとなります。口座引落の方は11月26日(火)までに指定口座へご入金下さい。また、引落口座の手続きを行っていない方に対しては、専用の振込用紙を送付しておりますが、原則として口座引落による納付としておりますので、来年度以降は口座引落となるよう手続きをお願い

いたします。  
金額 267,900円(ただし、法科大学院は402,000円)  
引落日 11月27日(水) 納付期限 11月30日(土)  
■お問い合わせ 財務管理課出納担当(収入) 029-853-2161

## 紫峰の風 第13号 2019年7月発行

発行 事業開発推進室  
編集 学生部学生生活課  
学生広報会議(軽辺凌太・地球2年、河原井かれん・芸専2年、栗山宏斗・応理3年、洪浩麟・芸専2年、駿河くるみ・心理2年、瀬邊風馬・日日2年、根岸駿太郎・医学2年、松村岳・芸専3年)  
広報部会(黒川真臣・生命環境4年、山岸素子・知識3年、稲葉彩月・教育3年)

タイトルロゴデザイン 塚本真理(芸術2016年度卒)  
〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1  
電話:029-853-5886 E-mail: gk.shihokai@un.tsukuba.ac.jp

筑波大学紫峰会基金WEBサイト  
<https://futureship.sec.tsukuba.ac.jp/shihoukai/>





# 第一エリア

## 一学食堂

11:00~14:00(月~金)

1A棟1階にある食堂。広々としていて、椅子や柱に配置された色がさわやかで気持ちいい。



私にとって、一学食堂といえば釜玉うどんである。リニューアル後、偶数日にしか提供されなくなったことは残念ではあるが、それでも美味しさに変わりはない。あの味を求め、偶数日になると私は必ず友達と釜玉うどんを食べに行くのである。(人文3年)

# 第三エリア

## 三学食堂

9:30~17:00(月~金)  
11:00~14:00(土)

3A棟1階にある食堂。ペDESTリアン側はガラス張りとなっており、明るい雰囲気が漂う。



メニュー数はさほど多くはないが、提供スピードは早く安心の味からいつも混みあっている。日替わりを注文する人が多い。(工シス2年)

## 喫茶:粉とクリーム

8:15~18:30(月~金)  
8:15~14:00(土)

【土曜日はパスタのみ(パン販売は行っていない。)]  
3A棟フードコートの一隅。パンとパスタがメイン。店の雰囲気は他と比べ若干高級感が漂う。どちらも種類が豊富で、かつリーズナブルであり幅広い層の学生に高い人気を誇っている。

## 小食堂:うどん・そば

10:30~19:00(月~金)

3A棟フードコートの一隅。定番のうどん・そばや揚げ物などを提供する。

提供スピードが速いと思う。うどんとそばだけでなく、丼物とのセットメニューがあり、手軽に多めの量を食べたいときによく注文する。日替わりの丼ものセットがおすすめ。(医学2年)

## 喫茶:スープファクトリー

11:00~18:00(月~金)

1A棟2階にある喫茶。ニューヨークスタイルのスープ屋ということで、内装もかわいらしい。



私はスープファクトリーが再開してすぐ友達と行きました。店内は大学内とは思えないほどおしゃれでケーキやソフトドリンクもあり、快適な空間です。スープの種類は豊富で野菜メインのものや大きな肉が入ったものもあり、ライスやパンと合わせて食べるとお腹も十分満たされます。(物理2年)

# 第二エリア

## 二学食堂

8:20~18:40(月~金)  
10:00~13:30(土)

2B棟1階にある食堂。日中ガラス張りの壁面からは自然の光が入ってきて、とても明るい印象。



私の学類の授業場所に近いので週4~5回は利用しています。他の食堂より広いところが気に入っています。私は青いふかふかした席で友達と食べるのが大好きです。二学食堂でのおすすめはのり弁当とチキンカレーかつ定食!(資源2年)

## 喫茶:カフェマルパン

11:00~15:00(月~金)

2B棟の1階にある喫茶。丸い机と編み座がお洒落で、留学生だけでなく日本人も利用しやすい。

## 小食堂:麺処

11:00~13:00(月~金)

2B棟1階にある小食堂。こだわりのだしとスープの香りが漂う。

# 大学会館エリア

## 小食堂:カレー

10:00~18:30(月~金)  
10:00~14:00(土)

3A棟フードコートの一隅。ポークカレー・チキンカレー・インドカレー(辛口)・ビーフカレーの基本の4種類にトッピングが足されたメニューを食券で注文する。

## 小食堂:ハラルフード

11:00~19:00(月~金)

3A棟フードコートの一隅。最も中央図書館寄りにある。鶏肉などハラルフード対応のメニューが豊富。

鶏肉を用いた料理がメイン。ここに来るとチキンオーバーライスを頼む人が多い。やはり留学生の利用が他と比べ多いように感じる。(人文2年)

## レストラン:筑波デミ

11:00~13:30(月~金)

17:00~20:30(月~金)【予約制】

大学会館の横にある建物に入っている。半地下になっており、天井が高く広々としている。洋食のメニューが豊富である。

店内が広々としている。昔ながらの洋食がメインであり、さながら高級レストランに来たかのようで気分転換になる。大学の食堂ながらコースメニューもあり、在学中に1度は味わってみたいところ。(芸専2年)

# 筑波大生のごはん事情

筑波大学にはたくさんの食堂が存在します。学生のことを考えて考案された特徴あるメニュー、なじみやすい各食堂の雰囲気は、全学生にとってとても魅力的です。今回は大学にある食堂や喫茶を取り上げ、そこをよく利用するという学生からお話を聞いてみました。この機会に、気になる食堂を訪れてみてはいかがでしょうか。

# 体芸エリア

## 体芸食堂・体芸喫茶

体芸図書館の向かいにある建物の中にある。耐震改修工事のため、2019年1月~11月は休業中。



## 小食堂:中華

10:30~19:00(月~金)  
11:00~14:00(土)

3A棟フードコートの一隅。ラーメンやチャーハンなど中華料理を主に提供する。

# 春日エリア

## 春日食堂

10:30~14:00(月~金)

春日エリアにある食堂。アットホームな印象で、学生にやさしい値段の設定となっている。



春日食堂(春食)では毎週2回ほどカレー(300円。大盛+30円)を注文します。それしか食べたことが無いので、短い昼休みかつ、お金の無い学生には優しい価格であるが故に利用します。Wi-Fiが備わっており、洒落ていない気軽さが好きです。(知識2年)

# 医学エリア

## 喫茶:リーベン

11:00~17:00(月~金)

医学福利厚生棟2階にある喫茶。日替わりランチにドリンクバーを付けられてとてもお得。揚げ物は、注文を受けてから揚げるのでアツアツでいただける。

## 医学食堂

11:00~15:00(月~金)

4A棟の向かいにある食堂。南側から本学の入口に入って最初に目につく建物。1階全体が食堂となっており、広々とした印象を与える。

学類の同期と来ることが多い。メニューはラーメン・カレー・日替わりランチなど。私の周りでは日替わり丼が比較的人気で、注文する人が多い。提供スピードの速さが選ばれる要因か。最近では営業時間外もフリースペースとして開放されているようで、自習スペースなどに利用する学生もいる。(医学2年)



## 芸術系サークル連合会活動紹介 ～芸サ連をもっと知りたい～



雙峰祭での演奏

### 邦楽部

古くから日本人が奏でてきた和楽器音楽、「邦楽」は日本人の精神性の縮図であり、西洋音楽では表現できない趣があります。

私たち筑波大学邦楽部はそのような和楽器文化の魅力を発信するために、琴・三味線・尺八の和楽器に加え、二胡も演奏しています。月曜日、水曜日、土曜日には各楽器の外部の先生にお稽古をお願いしています。月曜日のミーティングでは各楽器の演奏者が集まり、部員同士の交流を通して、他の和楽器の勉強につながっています。私たち邦楽部は昔から演奏されてきた古典曲を受け継ぎつつも、現代曲にも挑戦し、和楽器の良さを広く発信すべく、日々精進をしております。雙峰祭や卒業公演の他、随時ミニコンサートを開催していきますので、是非気軽に和楽器の音色を御楽しみにいらしてください！

(寄稿/邦楽部部長 廣瀬由子・比文2年)



教室での作品制作の様子

### 書道部

「筑波大学書道部」は、芸術エリアの6A403教室にて、作品制作を中心に活動しています。部員はおもに、芸術系以外の学群の学生で構成されており、書道を長年続けている学生だけでなく、大学で書道を始めた学生も所属しています。また、日本の文化としての側面から、年によっては留学生の方が多く所属することもあります。

作品の内容としては、お手本を見ながら真似して書く『臨書』や、自分で内容を決めて書く『創作』など、各自で決めたテーマに沿ったものを作り上げるので、自由度が高いことが特徴です。

完成した作品は、雙峰祭で展示をしています。雙峰祭では更に、お客様の前で生で書道をする『書道パフォーマンス』を行っています。

(寄稿/書道部責任者 加賀見俊介・工シス3年)



やどかり祭前夜祭 ミニステージでのパフォーマンスの様子

### アカペラサークルDoo-Wop

私たち筑波大学アカペラサークルDoo-Wopは、楽器を用いずに人の声だけで奏でる音楽“アカペラ”をしています。年に数回行われる、大学内でのサークル主催ライブや、つくば市での各種イベントの出演、さらには、全国規模でのアカペラライブへの出演を目標に、150人超えのサークル員が日々活動に励んでいます。

つい先日、筑波大学平砂宿舎で開催された宿舍祭、通称やどかり祭のパフォーマンスステージにも出演し、Jポップやロック、昭和歌謡、はたまたディズニーソングなど、様々な楽曲を演奏して、お祭りの雰囲気盛り上げてきました！

また、9月1日にはつくば駅前の広場で屋外ライブを開催する予定です。

楽しいライブになるよう、サークル員一同が懸命になって練習に動いておりますので、ぜひお越しください！

(寄稿/アカペラサークルDoo-Wop代表 森祐貴・比文3年)



ウィンターコンサートの写真

### 合唱団むくどり

筑波大学合唱団むくどりは、楽しく歌うことをモットーに活動している合唱団です。いわゆる合唱曲に加えて、クラス合唱の曲やJ-POP、アニソン、ポカロなど、様々なジャンルの曲を歌うことができるのが特徴です。例えば、今までに「くちびるに歌を」「信じる」「ルパン三世のテーマ」「ひこうき雲」等を歌いました。これら歌う曲の選曲から、指揮や伴奏、編曲まで全て自分たちで行なっています。

現在、10月4日(金)に行われる定期コンサートに向けた練習をしているところです。皆様に素敵な歌を届けられるように、精いっぱい練習に励んでいるので、ぜひ気軽にお越しください。

(寄稿/合唱団むくどり団長 本間詩織・化学3年)

## 文化系サークル連合会活動紹介 ～文サ連をもっと知りたい～



夏合宿にて浴衣でお稽古をする部員

### 茶道部和敬清寂社

私たち茶道部和敬清寂社は毎週水曜、金曜日に文化系サークル館一階の和室で活動しています。流派は裏千家です。水曜日は学生同士で教え合い、金曜日のお稽古は先生をお招きしてご指導いただいています。5月の新緑茶会、11月の霜月茶会の年2回のお茶会を軸に、日々お稽古に励んでいます。抹茶とお菓子を楽しみながら茶道を通じて日本文化に触れ、様々なことを学んでいます。

茶道を始めたことで着物の着付けやお花、お道具など新たに興味をひろげている部員も多くいます。京都にあるお家元の教場で行われる学生セミナーにも参加するなど、学外での活動にも積極的に参加しています。学外の活動ももちろんですが、何より日々のお稽古を大切にしています。

(寄稿/茶道部和敬清寂社部長 石渡美紀・比文3年)



日々の対局風景

### 将棋部

私たち将棋部は現在41名の部員で活動をしており、春と秋に行われる年2回の団体戦での昇級を目標にしています。活動はフレックスタイム制で週に一度金曜日に行われるミーティング以外は具体的な活動日は決められていませんが、平日は部員同士で対局を行っています。また日々の対局以外にも団体戦と同じ持ち時間で対局を行う部内リーグ戦や他大学との交流戦や合宿を行い日々棋力向上に努めております。さらに毎年夏につくば小中学生将棋大会を開催しており、昨年度はつくば市のみならず他県からの参加者が増え小中学生への将棋普及に大きく貢献しています。現在将棋部はB2リーグ4位に在籍しており秋の団体戦での昇級を目指していきたいと思ひます。

(寄稿/将棋部部長 大森想・地球3年)



そらら駅長賞受賞記念

### 斬桐舞

私たち斬桐舞は年齢・性別・国籍・障害または経験の有無にかかわらず、「ユニバーサルソーラン」をコンセプトに筑波大生をはじめ地域の方々とYOSAKOIソーランを踊っています。普段の練習は水曜日は19時から21時まで桜総合体育館で、日曜日は18時30分から20時30分まで吾妻小学校体育館で行っています。具体的な活動内容としては、つくば市内のお祭りや幼稚園、老人ホームでの演舞や、北海道や浜松への遠征などが挙げられます。今年度演舞「宴天華」は、祭り会場で賑わう観客、それを支える花火師、祭りを彩る花火を表現した曲となっております。お目にかかった時はよろしくお願ひいたします。

(寄稿/斬桐舞代表 川端航平・人文2年)

### ねっしー・自然教育研究会

筑波大学ねっしー・自然教育研究会は、つくば市周辺の小・中学生の子どもたちを対象に自然教育をテーマとしたイベントを開催するボランティアサークルです。「ねっしー」の名前の由来は、「Nature Education Club」の頭文字「NEC」からとったものです(ネス湖のネッシーとは関係ありません)。会員は現在約60名で活動しており、学類も生物系だけでなく、人文、情報、芸術系など様々です。通常は2ヶ月に1回程度の頻度で1日イベントを開催し、夏には3泊4日で子どもたちとともにキャンプを行います。キャンプでは野外炊飯やキャンプファイヤー、宝探しや肝試しなど、子どもたちを楽しませるために様々な企画を用意しています。また、秋の雙峰祭では毎年子ども向けのブースを出展しており、昨年度は雙峰祭グランプリで学術企画としてアカデミー賞を受賞しました。イベントの企画立案から運営まで、全て大学生のみで行うことが当サークルの活動の大きな特色です。イベントの内容も様々で、自然観察をテーマにしたものから、ペットボトルロケットを飛ばしてみたり、時には畑へ野菜を見に行ったりと立案者によって、その内容も様々です。日々の活動としては、週に2回のミーティングでイベントに向けた打ち合わせをしております。ミーティングで扱う内容は、子どもたちの遊びから、会場の予約、保健対応、当日の雨天対応等多岐にわたっています。子どもたちとともに学び、成長できるような活動をこれからも続けていければと思います。

(寄稿/ねっしー・自然教育研究会会長 小鷹健太・資源3年)



## 全学学類・専門学群代表者会議活動紹介 ～全代会をもっと知りたい～

### 議長挨拶

突然ですが、ここで「学生の声が一切大学に届かない」大学を想像してみましょう。例えば、筑波大学は今年度からカリキュラムが大幅に変更されました。このカリキュラム変更について学生の意見は多種多様でしょう。素晴らしい改革だという声もあれば、今までの方がよかったという声も出てきます。このような学生の意見が大学に届かなければ、大学は「学生がこの変更についてどう思っているのか」知るすべがありませんから、教職員の中だけの話し合いで今後の教育方針が決まってしまう。その方針が学生の望みに合致しているかと言われれば、疑問が残るのは当然と言えます。

事実、このように学生の声が届けられない、あるいは届けにくい大学は数多く存在します。幸い筑波大学では、学生の意見を聞き、反映してくださる教育組織と制度に恵まれています。我々全学学類・専門学群代表者会議(以下、全代会)のミッションは、このような組織と制度の下で、学生の声を大学に確実に届け、学生と大学の双方にとってより良い大学を作り上げていくために活動を行うことにあります。

昨年、全代会は大きな問題に直面しました。全代会構成員の人手が不足し、全学的な要望をまとめる本会議においても流会が3回

を数え、委員会活動においても特定の委員のみに業務が集中するという事態が発生しました。このような状態では全代会のミッションである学生の声を大学に届けることはできないと言っても過言ではありません。

今年度は昨年度の反省を踏まえ、「機能する全代会」「学生目線の議題を取り上げる」ことを目標に活動していきます。まずは構成員の負担を軽減することで人員不足を解消し、委員会の枠にとられないような全代会全体で行う業務を推進します。そして、学生目線の意見を取り入れるために、デジタル・アナログの両面から広報を強化し、生活環境委員会や教育環境委員会、調査委員会と連携して学生の要望を実現するように努力します。

令和3年度には統合選抜入学者を受け入れ、全代会としてもどのように学生の意見を取り入れるかを本格的に議論していかなければならない時期です。学生一人一人の生活を向上させるべく、今後も鋭意活動してまいります。全代会という組織を今後とも応援していただくとともに、お気づきの点がございましたらどうぞお声がけいただければと存じます。

(寄稿/全学学類・専門学群代表者会議議長 瀬邊風馬・日日2年)



全代会 集合写真

### 活動予定

今年度の全代会は、以下のような予定で活動を行います。

- 6月—学長と全代会構成員の茶話会**  
学長以下教職員の方々をお招きして、全代会の今年度の活動内容を説明するとともに、立食形式で学生と教職員の方々の交流の場を持ちます。
- 9月—つくば市長と筑波大学学生との懇談会**  
つくば市長をお招きしてつくば市のまちづくり等について考えるイベントを、全代会が主体となって開催します。
- 12月—副学長等と全代会構成員の懇談会**  
副学長や各学群長・各学類長等の方々をお招きして、全代会が提案した話題について討論会を行います。

- 3月—全代会報告会**  
大学の教職員の方々を前に、1年間の活動を振り返り、総括と反省を行うとともに、次年度への方策を述べます。

このほかにも、学園祭をはじめとし全学的なイベントなど、学生の方々により良い大学生活を送っていただけるような活動を行ってまいります。

(寄稿/全学学類・専門学群代表者会議議長 瀬邊風馬・日日2年)

### 生活環境委員会

生活環境委員会は全学学類・専門学群代表者会議に所属する常任委員会の1つです。生活環境委員会の目的は単純明解、「キャンパス内における筑波大学生の生活環境を改善すること」です。生活環境委員会は今までキャンパス内の駐輪環境の整備や、構内循環バスを運営している関東鉄道株式会社との話し合いなど様々な活動を行ってきました。今年度は大学側に対し、学生の健康面を考慮して冷房期間の延長の要請を行うとともに、ペDESTリアンデ

ッキの破損箇所の調査などの大学施設の老朽化への対応を行っております。さらに、今年度は全学生を対象としたアンケートを行っており、より直接的に生活環境改善の要望を受け入れることができるようになります。「森」、「迷宮」などと呼ばれる筑波キャンパスの中で学生の皆さんが少しでも快適に過ごせるよう、日々努めてまいります。

(寄稿/全学学類・専門学群代表者会議生活環境委員会 関口東亜・比文2年)

## 学生の一週間

ここでは、学生2名の一週間のスケジュールを例に、筑波大生が実際にどのような生活を送っているのかを紹介します。今回は、春学期ABモジュール(4月～6月)です。

### 2年生 Sさん

日本語・日本文化学類に所属する2年生Sさんは、毎日の授業に加え課外活動と、充実した生活を送っています。空き時間には課題をしたり、Twitterや趣味を楽しんでいます。

	月	火	水	木	金	土	日
6		睡眠	起床・朝食等	睡眠			
7	睡眠	起床・朝食等		起床・朝食等	睡眠	睡眠	睡眠
8		課題・勉強	課題・勉強	課題			
9	起床・朝食等				起床・朝食等		起床・朝食等
10	家事・趣味		授業	授業		起床・朝食等	家事
11				昼食			昼食
12	昼食			一時帰宅			趣味
13		授業			授業		
14	授業		自由時間	授業		外出	課題・勉強
15							
16							
17							
18	課外活動	夕食	課外活動		夕食		夕食
19		課外活動		課外活動	課外活動		趣味
20	夕食・入浴等	入浴等			入浴等		入浴等
21		課題・勉強	課題・勉強		自由時間	入浴等	課題・勉強
22	課題・勉強			課題・勉強		Twitter	Twitter
23							
24							
1		睡眠	睡眠		睡眠		
2	睡眠			睡眠		睡眠	睡眠
3							

### 2年生 Sさん

生物資源学類に所属する3年生Sさんは、2つのサークルに加え、委員会活動にアルバイトと、忙しくも充実した日々を送っています。サークル終了後にサークルの人と行くご飯や、アルバイトのまかないを楽しみにしているそうです。

	月	火	水	木	金	土	日
6			睡眠	睡眠			睡眠
7	睡眠	睡眠				睡眠	
8			起床	起床	睡眠		起床
9	起床	起床					
10	授業	授業	授業	授業		起床	
11							
12	昼食	昼食	昼食	昼食	朝食		
13		昼寝	昼寝	昼寝		サークル・趣味	
14	授業				授業		
15		授業		授業			
16	昼寝		昼寝				
17	授業		授業		サークルの準備		
18							
19	サークル	サークル		委員会			
20					サークル		
21	夕食・入浴等	夕食・入浴等		夕食・入浴等		バイト	
22			バイト				
23	サークルの自主練	サークルの自主練		サークルの自主練			
24					夕食・入浴等		
1							夕食・入浴等
2	睡眠	睡眠		睡眠	睡眠	夕食・入浴等	睡眠
3			夕食・入浴等			睡眠	



# 体育会活動紹介 ～体育会をもっと知りたい～



2018 年秋合宿

### スキー部

私たちスキー部は現在部員11名で活動をしています。スキーといっても様々な種目をやっており、アルペン、モーグル、クロスカントリーやフリースタイルなど多岐にわたります。そのため、どんな部員でも好きな種目に挑戦することの出来る環境が整っている団体です。大学からスキーを始めたような初心者から小さい頃から競技スキーをやってきた人まで広いレベルの人たちがいるのも特徴の一つです。普段スキー部ではインカレ上位を目指して日々練習に取り組んでおります。夏は有酸素運動やウエイトトレーニングを行い、休みの時期には白馬の地でボルダリングやマウンテンバイクを行うなど部員の運動能力の向上を目指しています。冬は菅平や白馬に行って、スキー練習をしております。スキー部では常に新入部員をお待ちしております。

(寄稿/スキー部主務 荻原宏太・エシス2年)



2018 全日本新人選手権

### 漕艇部

漕艇部はボート競技で日本一を目標に日々活動しています。平日の朝練では霞ヶ浦へ、週末や長期休みは埼玉県戸田市まで泊りがけで練習に行っており、とにかく部員と一緒にいる時間が長いです。そのため、部員間の仲が良く、苦しい練習もなんとか乗り越えられています。ボートを知らない方に少しボート競技をご紹介します。艇に乗った1人から9人の選手は足の力をオールに伝え、後ろ向き(背中側)に進みます。2000mの直線コースを1番早く漕ぎ切ったクルーの勝利です。種目にもよりますが約7分間で決着がつきます。大会では艇に自転車で伴走しながらかけられる声援が力になり、苦しいときにもうひと踏ん張りさせてくれます。漕艇部は9月初めにある全日本大学選手権に照準を合わせ、チーム一丸となって練習していきます。

(寄稿/漕艇部主務 高田晃・社会3年)



2018 年インカレフィニッシュの瞬間

### トライアスロン部

こんにちは、体育会トライアスロン部です。トライアスロンとはスイム・バイク・ランの三種目を続けて行う競技であり、スタミナと総合力の高さが求められます。トライアスロンは個人種目ではありますが、各大学上位3名の合計タイムで競い合う団体戦もあり、そこでの成績向上を目指して活動しています。トライアスロンは競技人口が少なく、大学から始めた人がほとんどです。ゆえに部員の所属学類・学年・出身競技も様々で、非常に個性溢れる集団です。競技に真剣に取り組む者はもちろん、トライアスロンをはじめとするエンデュランススポーツの研究を行う者やアイアンマンと呼ばれる鉄人レースへの挑戦を試みる者など、それぞれ目標は異なりますが、お互いがそれを理解して高め合い、これからも切磋琢磨していきたいと思ひます。

(寄稿/トライアスロン部主務 村瀬歩貴・体専3年)



2019 春季リーグ戦

### 女子バレーボール部

私たち女子バレーボール部は、リーグ戦、東日本インカレ、全日本インカレでの優勝を目指し、部員20名で日々の練習に取り組んでいます。先日まで行われていた春季リーグ戦では、奮わず第3位という結果になってしまいましたが、6月末に開催される東日本インカレでは、三連覇に向けてチーム一丸となり練習に励んで参ります。私たちの活動は、ADや監督である先生、OBOG会そして保護者の方々など多くの支えがあり充実したものになっています。この恵まれた環境や沢山のご声援への感謝の心を忘れず、それを日々の努力から結果を出すことで表していきたいと思ひます。チームスローガンである「追求」のもと、チームとして、個人として心身の成長ができるような活動となるよう、追い求めて参ります。

(寄稿/女子バレーボール部主務 袴田芽那・体専4年)

## 文サ連企画記事 ～学外でも活躍しているサークル～

学外との交流があるサークルは幾つかありますが、今回はその中の二つを紹介します。

### つくば鳥人間の会

活動時間は火曜日・木曜日・土曜日の19時～22時にかけて図書館下通路のスペースを借りて作業を行っています。主な活動内容としては、鳥人間コンテスト出場に向けた機体の製作を行っています。

毎年7月鳥人間コンテストが琵琶湖を舞台に開催されます。コンテスト以外、年に2回交流会と呼ばれる行事がありまして、他の大学と機体の情報共有などを行っています。

つくば鳥人間の会が最後にコンテストに出場したのが3年前の2016年でした。それからは、コンテストの書類選考に落ち続けていました。そして、今年は書類選考を通りコンテストに出場することが決まりました。久しぶりの出場なので、現役・OB共にやる気に満ち溢れています!

メンバーでお菓子パーティーを開いていて、パーティーの後、作業をする機会がありました。その作業では接着をする工程があり、練って使う接着剤を使用するのですが、その接着剤を練り終え、接着する場所に接着剤をつけてもなかなかつきませんでした。なかなかつかず途方に迷っていましたがその接着剤を見ると、接着剤ではなくねるねるね(お菓子)だったんですね。



鳥人間コンテスト書類提出記念  
実績: 2015年の大会タイムトライアル部門準優勝

### E.S.S.

私たちは英語を用いて、ディベート(討論)とスピーチを行っています!それぞれ大会に向けて準備、練習を重ねています。特定の活動場所ではなく、教室や図書館で活動しています。

東京での大会が多いので関東の大学と対戦する機会が多いですが、関西や九州で行われることもあります!ジョイントといって他大学の人とチームを組んで大会に出たりもします!また、運営側として様々な大学の人と一緒に大会を運営することもできます!

試合時はとても緊張します。ですが、いい反論を思いついたときは我ながら天才かと思ひます。(笑)他校の中にはカッコいい英語名をもつサークルもあります。私たちは「筑波」と呼ばれるので、カッコいい名前と呼ばれてみたいですね!

おもしろいエピソードではないですが、私は仲良くなった他校の子と、関西旅行に行きました!他にも同期数十人でご飯に行ったり、表参道のおしゃれなお店で女子会したりもします!



2017年度NAFAT 筑波+東京大学優勝記念  
実績:  
2017 Japan National Debate Tournament 優勝(福田・池)  
2017 NAFA Tournament 優勝(福田・池)  
2018 ALL JAPAN 準優勝(下田、UTとのジョイント)  
2018 NAFA Tournament チーム3位(下田、WESSとのジョイント)

活動内容を紹介します

学外でどんな活動をしていますか

試合または学外で交流している時はどんな気持ちですか

面白いエピソード、実績を一つ教えてください



練習中の一コマ

### 医学水泳部

医学水泳部は、屋内50mプールでの週4日の練習を主に活動しています。医学系はもちろん、理工系や人文系など、様々な学類の学生が所属しています。また、水泳においても初心者から経験者、大会で入賞するレベルの人まで幅広く参加しています。泳ぐのを楽しみたい人、あるいは体力づくりや健康のために大学から水泳を始めたという人まで、様々な泳力の人が出て、日々の練習では一つのメニューを基本として、各自が自分の目標や泳力に応じて距離や速さを変えながら自分のペースで泳ぎ、お互いに切磋琢磨しながら成長しています。また、マネージャーも選手のため日々活躍しています。練習や大会だけでなく、他大学との交流やコンパ、旅行等も楽しみながら、それぞれの目標に向かって努力しています。

(寄稿/医学水泳部主務 南部志帆・医学3年)



一本を取る

### 医学剣道部

医学剣道部は毎週火曜・木曜を正規練習として武道館二階剣道場で稽古に打ち込んでいます。医学系の垣根を越えて他学類からも集まった個性豊かな部員が、剣道を懸け橋として楽しく交流しています。一方で剣道は、稽古はきつく、夏は防具が暑い、冬は足が凍える厳しい武道でもあります。しかし、竹刀の先に神経を集中し、呼吸を読み、気迫を込め、一瞬の攻防を繰り返すカッコよさが剣道の魅力です。医学剣道部は医療系の大会や、練習試合を通じて他大学とも交流を深めており、それによって得られた友人関係や知見は医療人として、ひいては社会人として活躍していく上で非常に大切だと考えています。決して人数が多い部活ではありませんが、これからも全力で努力していきたいと思ひます。

(寄稿/医学剣道部主務 奈良岡勇・社工3年)